







第19回人間サイズのまちづくり賞 各部門表彰対象の概要

○奨励賞

部門	番号	件名(所在地)	表彰対象者
			概要
まちなみ建築部門(奨励賞)	1	キューピー神戸工場 (東灘区深江浜町 27-1)	(事業主) キューピー株式会社 (設計者) 株式会社竹中工務店 (施工者) 株式会社竹中工務店
		 <p>外観</p>  <p>キューピーガーデン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キューピー主力商品の西日本における商品供給を担う基幹工場 ・ファサードなどは、キューピーらしさを表現しつつ神戸港の景観にも配慮。将来のキューピーファンとなるあらゆる世代を意識した「食の情報発信基地」 ・内部は子供、車いす、ベビーカー利用者に配慮した動線計画を採用し、見学ホール(キューピーガーデン)は、見学者と従業員がふれあえる空間として計画
	2	神戸ハウス北野 (神戸市中央区北野町 2-16-6)	(事業主) 京阪電鉄不動産株式会社 (設計者) 株式会社キューブ (施工者) 株式会社ゼロ・コーポレーション
		 <p>外観</p>  <p>外観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝建地区の景観に配慮するため、従前の地形を活用し、周辺の異人館と同規模にするとともに、二戸一住棟を敷地内に分散配置させるなど、全体を一つの団地としてデザイン ・区分所有法に基づき管理を行う集合住宅団地とし、団地管理規約を通じて建物及び空間の維持・管理・運営を実現
	3	岸本家住宅ギャラリー「ばあちゃんの店」 (篠山市河原町 88-1)	(事業主) 岸本 美智子 (設計者) 一級建築士事務所 庵(ANNe) 総合計画事務所 河南 誠 (施工者) 井関工務店
		 <p>外観</p>  <p>内観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝建地区内において、まちなみ形成や観光促進に寄与することを目的に、江戸末期の町家をリノベーションした個人住宅兼ギャラリー ・土間と居室の空間特性を活かしつつ、耐震性、防火性、断熱性の向上にも配慮 ・内部では、建築主自らが作成した手芸等の作品を展示。地域でのイベントや行事の際には無料公開しており、休憩所としても利用可能

部門	番号	件名(所在地)	表彰対象者
			概要
まちなみ建築部門 (奨励賞)	4	JR 塚口駅ビル(VIERRA 塚口) (尼崎市上坂部一丁目 36-14 他)	(事業主) JR 西日本不動産開発株式会社 (設計者) 久武正明建築設計事務所、 ジェイール西日本コンサルタンツ株式会社 (施工者) 大鉄工業株式会社
		  <p>外観 屋上庭園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民が集い憩う『公園』のような駅ビル」をコンセプトとして計画された JR 塚口駅直結の複合商業施設 ・外観は日本の伝統を踏まえた庇や格子を基調とした設えにより、陰影のあるデザイン ・建物内はバリアフリー動線を確保し、街と駅をつなぐユニバーサルデザインに配慮 ・建物内のテラスや屋上を緑化し、立体的な緑のネットワークを形成 	
まちなみ建築部門 (奨励賞)	5	但馬古民家の宿 大屋大杉 「正垣家」「河邊家」 (養父市大屋町大杉 1062 他)	(事業主) 一般社団法人ノオト (設計者) 有限会社才本建築事務所 (施工者) 有限会社小林住建、浜工務店
		  <p>正垣家 河邊家</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝建地区内に残る築 130 年の養蚕農家住宅を旅館に再生 ・豊かな自然に囲まれた景観との調和を重視し、建物の外観・意匠に大きな改変を加えない改修を実施 ・構造体も極力改変を加えず、基礎の補強や壁量の増加により耐震性を強化 ・歴史的建造物の老朽化・除却による景観の空洞化を防止し、空き家の有効な利活用を促進するモデルケース 	

部門	番号	件名(所在地)	代表者名
			概要
ユニバーサルデザイン部門 (奨励賞)	1	特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー (兵庫県内)	かすや さき 糟谷 佐紀
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>サービス人材育成研修</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アドバイザー講師による大学での講義</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗や施設において、全ての人が同じサービスを受けることができる社会づくりを目的に活動 ・高齢者、障害者に各種サービスを提供するサービス産業従事者や次代を担う学生に対して、接遇に関する心得やノウハウを身に付ける研修プログラムを作成。企業や公的機関からの依頼を受けて、依頼者のニーズにあわせた研修を企画・実施 ・研修には、視覚・聴覚障害者などの障害者をアドバイザー講師として派遣

部門	番号	表彰対象者（活動拠点）	表彰対象者
			概要
花緑活動部門 （奨励賞）	1	<p>西武庫公園 (尼崎市武庫元町 3-3-32)</p>  <p>入口正面花壇 水路横花壇</p>	<p>西武庫フェアリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 市が管理する交通公園内で、緑化グループ「西武庫フェアリーズ」が、来園者が花緑への興味を深めたり、落ち着いた気分となるような緑あふれる花壇を整備 公園内花壇の草花は種から育て、宿根草を主としたローコストな花壇づくりを実施 子供や車椅子利用者の目線の高さに合わせたり、年に二度の植替え時にデザインを大きく変えるなど花壇づくりを工夫
	2	<p>シスメックス株式会社 アイ スクエア (加古川市野口町水足 262-11)</p>  <p>工場と起伏ある丘 ツツジの緩衝帯</p>	<p>(事業主) シスメックス株式会社 (設計者) 鹿島建設株式会社関西支店一級建築士事務所 (施工者) 鹿島建設株式会社関西支店</p> <ul style="list-style-type: none"> 雄大な自然の再現を目指し、免震層構築の際に発生した掘削残土を利用して、起伏のある丘や森を配置した緑豊かな臨床検査機器の製造工場 正面に全面芝生の小高い丘をつくり、敷地全体には 250 本を越える多種多様な樹木を植樹 正面道路沿いには 150mに渡るツツジの緩衝帯、通学路沿いには桜並木を配置することにより、地域に潤いを与え、近隣住民に魅力ある景観を提供 住宅地との境界に樹木を植え、視界を優しく遮ることで街並みに配慮

部門	番号	表彰対象者（活動拠点）	代表者名
			概要
まちづくり活動部門（奨励賞）	1	おの夢館 (小野市)	よしだ はじめ 吉田 肇
		  <p>改装による吹抜空間 作品展</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街内の憩いの場づくりを目的に、空き家を改装して地域住民の方々が気軽に集まれるコミュニティスペースを整備 ・駄菓子の販売や喫茶の運営、ワークショップ、月替わりの作品展等の実施 ・登下校時の見守りや小学生の「町たんけん」学習の場となるほか、地元高校生とのワークショップの開催など、学校や地域と連携した活動を展開
	2	西大貫自治会 (福崎町)	よしき あきみつ 吉識 秋光
  <p>ワークショップ 大貫やさい市場</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化・人口減少が進む地区の将来を考える「マスタープラン」を作成し、実現のための取組を開始 ・住民参加型ワークショップ形式のまちづくり協議会の開催や、それを基にした土地利用計画の見直しにより、新規居住者を取り込む ・住民憩いの場と高齢者の居場所づくりを目的とした野菜の直売所の開設や、公園及び広場の芝生化といった緑のまちづくりなど、住民が一体となって地域の整備やまちの賑わいづくりを实践 	
3	D-PR0135° / 明石高専防災団 (明石市)	まつだ もも 松田 もも	
	  <p>防災ゲーム体験会 西之町まちあるきワークショップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関するより深い知識や技能の習得や防災活動の普及啓発を目的として、明石高専に在学するの防災士資格取得者が集まり活動 ・過去の震災の教訓を伝えるため、遊びながら学べる防災ゲーム「SECOND HAZARD」、「RESQ」を開発 ・東二見地区の地域団体との協働による防災まちづくりの計画や、避難訓練などの防災イベントを実施 	

部門	番号	表彰対象者（活動拠点）	代表者名
			概要
まちづくり活動部門（奨励賞）	4	八多ふれあいのまちづくり協議会 (神戸市北区)	おかだ たかひさ 岡田 孝久
		  <p>八多音頭を踊る会 ホタルコンサート</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の活性化につながる、地域での顔の見える関係づくりや八多への愛着及び「ふるさと」意識の醸成を目的に活動 地域住民と幼小中の児童・生徒たちが一緒に活動する「八多学園プロジェクト」を実施し、地域住民と子供たちの交流を実現 交通空白地帯における住民の足を確保するため、コミュニティバスの本格運行を実施
	5	上荘公共交通協議会 (加古川市)	おぎうち はるひこ 荻内 晴彦
		  <p>くるりん号 くるりん号を利用した おでかけ機会の創出 (ふれあい喫茶)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化・人口減少が進み、交通空白地帯でもある上荘町において、地域が運行主体となる自家用有償旅客運送を検討し、社会実験を経て本格運行を実現 運行受託や利用者への周知啓発を行なうほか、運行に必要なルールづくりを実施 地域住民の意見も取り入れながら、くるりん号による生活利便施設への送迎を実現し、地域完結型のまちづくりに貢献

※「伝建地区」とは、「伝統的建造物群保存地区」を示す。